

キーワード	高齢者 認知症 啓発	活動地域	福岡県
事業名	不明認知症高齢者などのいのちをつなぐ事業		
事業年度	平成24年度	助成金額	1,547千円
団体名	認知症・草の根ネットワーク		
所在地	〒802-0833 福岡県北九州市小倉南区上石田2-21-23 TEL: 093-963-3075		
団体HP	-		

事業の背景

- ◆認知症を発症した高齢者は、見守りのちょっとしたすき間からの徘徊によって、行方不明や痛ましい死亡事故に発展するリスクがあり、政令市の中で最も高齢化率の高い北九州市では、行方不明となる高齢者が少なくありません。
- ◆団体では、認知症を発症しても閉じこもるのではなく、地域の見守りによって安心して外出できることが本人とその家族への手助けになると考え、これまで、行方不明者を地域のネットワークによって早期発見する仕組みの必要性について、一般市民や関係機関への普及啓発に取り組んで来ました。

事業の概要

- ◆団体では、連携先とともに「北九州地域見守り・SOSネットワーク」を立ち上げ、学習会の開催や情報提供を通じて、見守りへの参画を促す活動が行われました。この結果、93箇所のさまざまな地域資源が「SOSメール」のネットワークに参加し、地縁組織や地域まちづくり協議会との新たな交流も作られています。事業の継続によって、点から線へ、線から面へとネットワークの拡大が期待されます。
- ◆認知症高齢者が行方不明となった際は、24時間体制での不明者情報の発信がきっかけとなり、何れも無事に発見されています。不明者の個人情報の取り扱いを巡っては、迅速なアクションをとれないケースが一部でみられたことから、解決に向けた検討も進められています。
- ◆北九州市内3つの行政区にモデル拠点を設け、行方不明高齢者が発生した際の初期捜索チームの編成も行っています。拠点での活動事例はありませんでしたが、地域の方々と模擬訓練を実施したことで、行方不明者の捜し方や発見時の声の掛け方などにも活かされています。

ここに注目！

- ☞ 普及啓発に取り組んだ成果として、ショッピングセンター、公民館、町内会等の身近な地域資源がネットワークを構成するとともに、北九州市役所、小倉警察署、市社会福祉協議会などの機関からも協力が得られたことで、より実効性があり、地域にとって安心感のあるSOSネットワークが構築されています。
- ☞ SOSネットワークの活用によって、行方不明となった障害児の初期捜索も行われています。今後、早期発見の仕組みが地域を見守るための幅広いニーズに対応することが期待されます。